

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051303 中央公民館主催事業		担当部課	部課コード	051300	2926-9355	
事業コード		051303		所沢まちづくりセンター				
開始年度		昭和 28 年度		終了年度	年度	グループ コミュニティ推進・公民館グループ		
事業の概要	事業の種類	自治事務		法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令	
	分野別計画・指針	第3次所沢市生涯学習推進計画					社会教育法、所沢市立公民館設置及び管理条例、所沢市立公民館設置及び管理条例施行規則	
	関連・類似事業	文化活動支援事業、家庭教育推進事業(社会教育課)						
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	社会教育	基本方針	公民館機能の充実	
事業開始の背景	昭和24年に社会教育法が制定され、この中で公民館においては、この設置目的のため、教育・学術・文化に関する各事業を行うこととされている。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	市民の学習要求に基づき各種講座を展開し、市民の知識・教養の向上を図るとともに学習社会の構築を目指す。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	342,564	人		
	市民			平成 27 年度	343,067	人		
事業の具体的な内容及び実施方法	職員サイドによる企画、立案、あるいは市民を交えた企画準備実行委員会を設置し、事業内容を検討する。ホームページ、生涯学習情報紙及び公民館だよりを利用して参加者を募集する。事業終了後は、学習の記録や参加者の意見、感想等を取りまとめ、次年度へ向けての検討材料とする。							
経費	会計種別	一般会計		平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)		
	予算現額			5,500	4,633	4,457		
	決算(見込み含む)			4,812	4,389			
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(2.05 人)	(人)	(1.65 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
	正規職員人件費			1.10 人	9,593	1.10 人		9,526
	事業費合計			14,405	13,915	13,915		
	財源内訳	一般財源			14,405	13,915	4,457	
国・県支出金								
その他()								
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	主催事業数	年間事業数	件	23	21	23	23
	事業参加者に対する5段階評価アンケートの実施	アンケート回答件数	件	762	505	660	660	
	アンケート結果の分析	「満足」及び「ある程度満足」と「ある程度満足」と回答を得た件数	件	579	453	600	600	
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	参加者の満足割合	%	目標値	100	95	95	95
	実績	90	90	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図				
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	90	95	どちらかをチェックしてください	
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	現代的課題をテーマとした講座(暮らしの経済・金融講座、子育て講座)、地域性、時季を考えた講座(夏休み子ども陶芸教室)、地域スポーツ推進委員と共同による講座(ラケットテニス講習会)などを開催した結果、参加者からの高い満足度をいただき、今後も住民ニーズに即した事業を継続的に開催していきたい。			主催講座が、参加者の参加目的や趣味思考に違いがあるため、90%を越えれば、目標値に達したという判断も出来る。				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	主催講座は、毎回参加者が多く、満足度も高い。今後は、地域住民のニーズを確実に捉えながら事業の内容を、対象者を検討していく。		
	評価	次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	現状の予算の範囲内で、地域住民のニーズに即した事業を企画、実施する。			
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	地域住民のニーズに即した講座、さらに現代的な課題に関する講座を開催していくが、マンネリ化にならないよう事業内容の改善を図る。また、新たに公民館ホールにおける防火・防災及び安全管理目的から避難訓練コンサートを開催する。			講座終了時のアンケートで満足度の高い評価をいただいている。今後も地域住民のニーズに即した講座、現代的な課題に関する講座を展開しながら公民館主催事業の充実を図る。				
	評価日	H28.8.18	評価者職氏名	センター長 内堀 耕介				
環境影響	有益な環境影響	6-2環境教育・環境学習の充実		有害な環境影響を及ぼす原因活動	文書の作成		規制を受ける環境法令等	無
							緊急事態	無